

外科 外科一般
花柳科
婦人科 婦人科

内科 × 光線科
平町字田町



(電話四七五番)

極上中學服入荷

一年生位	四圓五十錢
二年生位	四圓八十錢
三年生位	五圓十錢

平二 なかや洋服店 電二〇三

田中智學先生新著
一名國體讀本
日本とは
如何なる國ぞ
思想國難に對する大文字
一口五部以上は特に御相談
します
定價金八十錢
平町公園前
忠角佐々木商店
電話二三三番

公債、兩替 多田井ワカ商店
債券、貸商
平町大工町

永久不變 平町三丁目

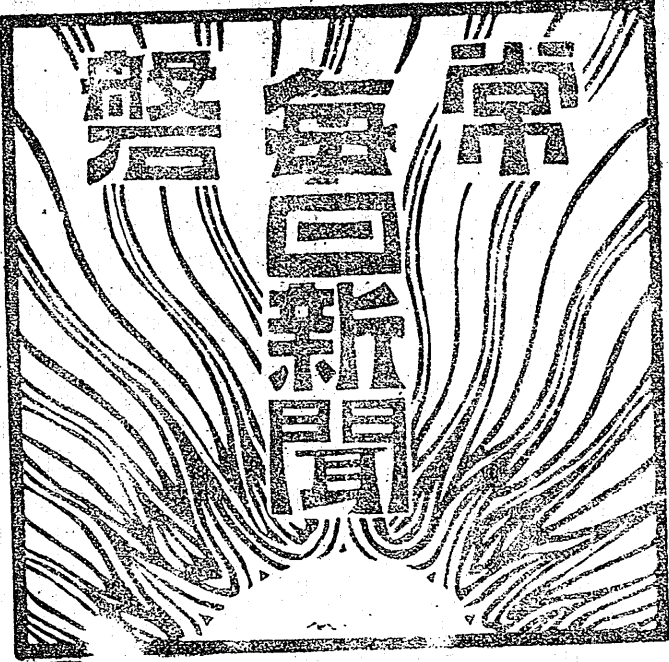
美術引伸 齋藤寫真館
寫真專門
(電話呼三五九番)

獨逸最新式高級機械設備

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院
入院應需
平町紺屋川
國電話平五〇七番

年末年始の御用命は
銘酒 **由良乃助** 瓶詰へ
平町四丁目平驛通り
永山酒造店小賣部
電話二〇七番

君は、いゝ型の
洋服を求めたない
眺かへ?
いや君コレは
例の「ソレ」
正札堂
り通車停町平
堂札正



刊夕日四十月一

定部金貳圓 廣五號十二休(日曜大祭) 福島市平町長橋町三五
一ヶ月五圓 一料字詰一十二(祝日ノ翌) 發行所 常盤毎日印刷社
郵税五厘 料五十錢 日刊(日曜大祭) 電話六三〇番

川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

貸家案内

白銀町 商店向	二二、〇〇〇
同 同	二〇、〇〇〇
同 同	二三、〇〇〇
仲間町 勤人向	三、五〇〇
鷹匠町 同	一〇、〇〇〇
同 同	八、〇〇〇
柳町 同	六、五〇〇
櫻町 同	一〇、〇〇〇

加藤營業所
白銀町(電話三三二番)

看護婦派出
の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

内科 小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波 睦
副院長 醫學士 五十嵐 雄二
内科部長 醫學士 伊吹 彪二
外科部長 醫學士 レントゲン科專門
整形外科 氏家 憲介
外科部長 醫學博士 鈴木 退輔
產婦人科 女子泌尿科 レントゲン科
產婦人科部長 五十嵐 雄二
醫學士 川添 正道
顧問 醫學博士 賀澤 忠治
◎共濟會員診察無料 ◎一般患者初診壹圓
本院醫學士 岡 澤
本院法學士 賀澤 忠治
本院事務 賀澤 忠治
本院事務 賀澤 忠治
(電話七二番)

獨逸シメンス、ユニバーサル、ヘリオドール
× **光線新設** 主任 醫學博士 難波 睦
御大典記念事業トシテ
一、衛生試驗所 (共濟病院内) 十一月一日ヨリ開始
一、病氣相談所 (共濟病院内) 十二月一日ヨリ開始
一、救療所 (共濟病院内) 十二月一日ヨリ開始
◎入院自炊ノ便アリ
◎看護婦見習募集
共濟病院
平町(電話六四一番)

御大典記念セイコー抽籤特賣
賞品總額拾壹萬參千圓

一等	壹百圓	五十本
二等	五十圓	一百本
三等	二十圓	二百本
四等	十圓	五百本
五等	五圓	一千本

セイコー製優美時計壹個
一本も空籤なし
國民の舉つて奉祝する御大禮につままして。此の曠古の御盛儀を記念するために國産セイコー腕時計の抽籤特賣を發長致します。永く保存が出来御使用に便利な絶好の記念品として御薦め致します。
特約店 **大谷時計病院**
平町三丁目(電話一九番)

吉田眼科醫院

愚息正儀新潟高等學校在學中之處本日午前五時病死致し候間此段辱知諸氏に御通知申上候
追而明後十六日午後二時菩提院に於て葬儀執行仕候
昭和四年一月十四日
平南町
親戚總代 **酒井國三郎 高岡唯一郎**

縣立に昇格の前提

平窪村の運動場を擴張

平町立平商業學校は舊警城中學校々舎に移轉したが山の上にあつた運動場が狭いので運動場擴張の必要に迫られ關係者間に於て種々協議中であつたが舊校舎に雨天体操場等を取りのぞき其の跡を運動場として使用するに云ふ事になり近く右の建物を買取に附す事に決定した此の運動場の擴張も要するに同校の縣立昇格運動の前提とみられてゐる

片倉製糸 社長が決定

十二日の總會で 十二日午後一時から元石城郡會議室に開催した片倉製糸株式會社創立總會の取締役選舉結果は片倉側から社長を今井五六取締役を武井方介の二氏郡下から諸橋守次取締役雄大平陸四郎井上茂作取締役木辰三郎の五氏當選した監督役は片倉側から目橋清二郡下から和田甚内久保田清の三氏當選午後四時散會した社長は取締役互選とし別室で互選會を開き片倉武雄氏當選直ちに商法上の手續きを濟ませる事になつた

郡醫師總會 昨日平署にて

石城郡醫師總會は十三日午後一時から平警察署樓上平町職業紹介所では職業紹介上の参考資料として同所創立以來三ヶ年間に於て幹旋した労働者の動態について調査中の處此程この珍しい調査が終了したそれに依り労働者の動態は渡り鳥と同様の現象を見せ春から

労働者の動態を調査

平町職業紹介所では職業紹介上の参考資料として同所創立以來三ヶ年間に於て幹旋した労働者の動態について調査中の處此程この珍しい調査が終了したそれに依り労働者の動態は渡り鳥と同様の現象を見せ春から

平郵便局の敷地 貝殻層ではない

爲めにする宣傳か

平町郵便局新廳舎建設敷地に決定してある平町字四丁目角六百坪の地下が貝殻層であるため廳舎改築工事は中止されるに至るのではないかと傳へられてゐるが平局ではこの事實を全く否認して居り田村局長は「地層が貝殻層である様な事は絶対にない。若し貝殻層であるとすれば重量のある大建築物を建設する事は危険であるが本省から来た技術

木炭事務検査

郡木炭同業組合事務検査は来る十五日から三日間左記日割により縣から係官出張執行
十五日植田、勿來、湯本
十六日川前、小川郷、平、十七日廣野、富岡、夜ノ森、浪江

川崎社長歸社

川崎社長は十一日來左記講演を終え昨十三日午後九時四十二分平署着にて歸平した
△十一日午後六時半、仙台放送局にて電話「何んにも備へ」△十二日午前十一時同放送局にて家庭講座「子供の生活と清新な娛樂」十三日午後一時半、宮城縣東根小學校にて電話「下駄大明神」及び「死神の約束」

小川水利總會

石城郡小川江筋普通水利組合定時總會は二十五日平町郡衙に開催三年度決算並にその他を附議決定の筈



静養を

里に於て 續けてゐたが病癒ると同時に大正六年常磐銀行土浦市の新設支店長に選ばれ爾來九年間縦横の手腕を揮つた結果現在の如き充實せる内容と確固たる基礎を築き上げて大正十五年古河支店の新設と同時に更に土浦支店から引き抜かれて古河に

榮轉し

現在に及んで當年四十五歳今後の營業方針について中村氏の抱負を質すと「支店長に内定はしてゐるがまだ辭令を手にして見ぬうちは何れとも御答へは出來兼ねる」と前

矢張り

郷に入つては郷に従へよのたどひで大衆の力に依つて側眼を觸れず一本調子に進み度いと思つてゐる、只私は銀行家は客を相手とする一種の商店で私等は其の番頭であるから客人本位で進んでさへ行けば決して失敗は無と思つて居る、聞く處によると相當複雑した處ださうであるが銀行即ち

商店に

政黨は禁物で政黨と銀行とは全く相反した別個のものであるから其れ等の凡てのものから超越して飽くまで御客本意早い話が地方福利増進の爲め眞面目にそして親切第一にやつて行く事に努め度いと念願してゐる次第である」と語つてゐた

社會見學

本社工場も 平第二小學校尋常六年生徒二百十名は本日長谷川、門馬、大須賀、佐藤の四訓導引卒の許に社會見學として平銀行、郵便局、本社印刷工場等を巡視見學した

就職斡旋

本年は範圍擴張

平町職業紹介所では来る三月卒業する少年少女の就職について昨年同様斡旋することとなり十二日附き郡内一般に求人希望書を配布したが本年は求人求職の範圍をひろめ求職は濱三郡は勿論田村郡の一部小學校と聯絡を取り又求人方面は遠く大坂方面まで延ばすこととなつた

平郵便局新廳舎建設敷地

平町郵便局新廳舎建設敷地に決定してある平町字四丁目角六百坪の地下が貝殻層であるため廳舎改築工事は中止されるに至るのではないかと傳へられてゐるが平局ではこの事實を全く否認して居り田村局長は「地層が貝殻層である様な事は絶対にない。若し貝殻層であるとすれば重量のある大建築物を建設する事は危険であるが本省から来た技術

木炭事務検査

郡木炭同業組合事務検査は来る十五日から三日間左記日割により縣から係官出張執行
十五日植田、勿來、湯本
十六日川前、小川郷、平、十七日廣野、富岡、夜ノ森、浪江

川崎社長歸社

川崎社長は十一日來左記講演を終え昨十三日午後九時四十二分平署着にて歸平した
△十一日午後六時半、仙台放送局にて電話「何んにも備へ」△十二日午前十一時同放送局にて家庭講座「子供の生活と清新な娛樂」十三日午後一時半、宮城縣東根小學校にて電話「下駄大明神」及び「死神の約束」

小川水利總會

石城郡小川江筋普通水利組合定時總會は二十五日平町郡衙に開催三年度決算並にその他を附議決定の筈

静養を

里に於て 續けてゐたが病癒ると同時に大正六年常磐銀行土浦市の新設支店長に選ばれ爾來九年間縦横の手腕を揮つた結果現在の如き充實せる内容と確固たる基礎を築き上げて大正十五年古河支店の新設と同時に更に土浦支店から引き抜かれて古河に

榮轉し

現在に及んで當年四十五歳今後の營業方針について中村氏の抱負を質すと「支店長に内定はしてゐるがまだ辭令を手にして見ぬうちは何れとも御答へは出來兼ねる」と前

矢張り

郷に入つては郷に従へよのたどひで大衆の力に依つて側眼を觸れず一本調子に進み度いと思つてゐる、只私は銀行家は客を相手とする一種の商店で私等は其の番頭であるから客人本位で進んでさへ行けば決して失敗は無と思つて居る、聞く處によると相當複雑した處ださうであるが銀行即ち

社會見學

本社工場も 平第二小學校尋常六年生徒二百十名は本日長谷川、門馬、大須賀、佐藤の四訓導引卒の許に社會見學として平銀行、郵便局、本社印刷工場等を巡視見學した

政黨から超越し

飽迄お客本位と

中村梅三郎氏語る

平銀行が財界動亂の渦に巻き込まれ遂に休業し水戸市常磐銀行と合併して昨年十二月の十九日開業したが二月中旬頃大藏省から合併認可の

通知に

接すると同時に常磐銀行平支店の看板に塗り替えられる譯であるが濱三郡を通じての大銀行支店だけに之を無難にやつてのける手腕力量ある、人材を選定せねば成らぬと云

静養を

續けてゐた

里に於て 續けてゐたが病癒ると同時に大正六年常磐銀行土浦市の新設支店長に選ばれ爾來九年間縦横の手腕を揮つた結果現在の如き充實せる内容と確固たる基礎を築き上げて大正十五年古河支店の新設と同時に更に土浦支店から引き抜かれて古河に

榮轉し

現在に及

んで當年四十五歳今後の營業方針について中村氏の抱負を質すと「支店長に内定はしてゐるがまだ辭令を手にして見ぬうちは何れとも御答へは出來兼ねる」と前

商店に

政黨は禁物

政黨と銀行とは全く相反した別個のものであるから其れ等の凡てのものから超越して飽くまで御客本意早い話が地方福利増進の爲め眞面目にそして親切第一にやつて行く事に努め度いと念願してゐる次第である」と語つてゐた

社會見學

本社工場も

平第二小學校尋常六年生徒二百十名は本日長谷川、門馬、大須賀、佐藤の四訓導引卒の許に社會見學として平銀行、郵便局、本社印刷工場等を巡視見學した